



# 第23回さっぽろ青年全国大会レポート

大会テーマ

## おんこそうしん 温故創新 ~生き残るには対応力と 揺るがない協励精神~

開催日 2025年(令和7年)11月2日(日)、3日(月・祝)  
会場 ホテルエミシア札幌

### さらなる発展と繁栄を目指して

2025年(令和7年)11月2日(日)、3日(月・祝)の二日間にわたり、北海道札幌市のホテルエミシア札幌にて、第23回さっぽろ青年全国大会が盛大に開催され、全国各地から協励会員および関係者を含め、総勢214名がご参集くださいました。

前日まで悪天候が続き、飛行機の欠航や遅延も心配されましたが当日は雨も上がり、透きとおるような空の下、札幌の地で再会を喜び合う全国の仲間の笑顔が会場の随所に見られ、学びと交流を通じて絆を深める爽り多い二日間となりました。

第一日は午後4時より吉原直希愛知合同支部青年委員長の司会のもと、柏木秀文大阪合同支部青年委員長による開会宣言で幕を開け、続いて藤井竜也関東甲信越合同支部青年委員長の指揮・先導により、協励会歌の斉唱およ

び協励十訓の唱和が行われました。

当初、第一日の司会は古山由郎中国合同支部青年委員長が務める予定でしたが、都合により変更となったにもかかわらず各青年委員長が臨機応変に連携し、スムーズな運営が実現しました。

続いて佐野智会長より、「変化の時代だからこそ、人と人との信頼が組織の原動力となります。青年会員がその中心であってほしい。今後の協励会のために充実した二日間を過ごしてください」と力強いご挨拶を賜り、その後、全国青年委員長として私、相馬優太から本大会のテーマに込めた思いと、青年会員としてこれからの協励会を担っていく心構えについて挨拶させていただきました。

続いて行われた特別講演では、国立大学法人電気通信大学副学長、大学院情報理工学研究科・人工知能先端

研究センター教授の坂本真樹先生をお招きし、「AI(人工知能)が感性を持つ未来に~感性を切り口にしたAIビジネスの可能性~」と題してご講演いただきました。AIが“感性”や“共感”といった人間的な価値を理解・再現しつつある最前線の研究事例が紹介され、「AIは単なる業務効率化のためのツールにとどまらず、これからの社会では人間の心に寄り添い、より深い満足感や幸福感をもたらす存在へと進化していくことが期待される」と、熱く語られました。

講演後は会場を移し、岡本陽菜子近畿合同支部青年委員長の司会、古山中国合同支部青年委員長の進行のもと、活気あふれるなか懇親夕食会が開催され、佐野会長のご挨拶、関根光晶北海道合同支部長の温かい歓迎のことに続き、せんえつながら私、相馬が



司会 吉原直希  
愛知合同支部青年委員長



開会宣言 柏木秀文  
大阪合同支部青年委員長



協会会歌・協励十訓  
指揮・先導 藤井竜也  
関東甲信越合同支部青年委員長



会長挨拶 佐野智会長



全国青年委員長挨拶  
相馬優太  
全国青年委員長

特別講演

懇親夕食会



「AI(人工知能)が感性を持つ未来に  
～感性を切り口にしたAIビジネスの可能性～」  
国立大学法人電気通信大学副学長 坂本真樹先生



司会 岡本陽菜子近畿合同支部青年委員長  
進行 古山由郎中国合同支部青年委員長



挨拶 佐野智会長



歓迎の挨拶 関根光晶  
北海道合同支部長



乾杯  
相馬優太全国青年委員長



懇親夕食会

乾杯の音頭を取らせていただき宴がスタートしました。

各テーブルは翌日の混合協会のメンバーで構成され、各地の会員が垣根を越えて初対面の先生とも笑顔で語り合い、日ごろの支部内での活動や課題を共有する姿が印象的でした。途中ご多忙のなかご出席いただいた賛助メーカー各社の紹介も挟み、星野悟組織委員長の中締めの挨拶で締めくくられ、その後も札幌の夜の町へと場所を移動し、熱い交流が続きました。

第二日は、午前9時25分から高橋佳輔東北合同支部青年委員長の司会のもと、小西弘晃常任理事の挨拶からスタートしました。

指導講演では鹿児島・マルノ薬局桜ヶ丘店の丸野桂太郎先生を講師に迎え「可能性は無限大。青年協会会員のAI活用実践!～生成AI基礎からバイ

ブコーディングまで～」と題してご講演いただき、生成AIの基本的な仕組みの解説、参加された先生方と一緒にChatGPT、Gemini、NotebookLMなどを実際に操作しながら、日常業務への応用例を紹介していただきました。

続いて住村亮次四国合同支部青年委員長をファシリテーターとして、事前・当日に出た質問内容をもとに講演内容をより掘り下げ、理解を深めたセッションが行われました。

その後、「先人たちが積み上げてきた協励精神を礎に! 5年後・10年後も協励会が繁栄するために!」をテーマに、岡田健太北陸合同支部青年委員長、藤井佑輔九州合同支部青年委員長の進行で混合協励会が実施されました。

各グループでは、「協励会が繁栄するために何が必要か」「青年が果たす

べき役割とは」などを中心に熱いディスカッションが展開され、地域を越えて率直な意見が飛び交い、柔軟な対応力と発想が光る時間となりました。

決意発表では内田敏治東京合同支部青年委員長が手本を示し、全体を代表して2グループの代表が登場、混合協励会で話し合った内容や今後の目標などを力強く発表していただき、参加者全員が真剣なまなざしで耳を傾け、共感と拍手が会場に広がりました。

続いて小西常任理事から会員増加について、A会員2,000名を念頭に候補店紹介のお願いがあり、閉会のことばでは笹谷則之副会長より二日間を振り返っての総括が、参加者全員へ問いかけるような温かい語り口で述べられました。

そして最後に伊藤惟新東海合同支部青年委員長の先導・指揮で協励五省

指導講演



司会 高橋佳輔  
東北合同支部青年委員長



挨拶 小西弘晃常任理事



「可能性は無限大。青年協会のAI活用実践！  
～生成AI基礎からバイブコーティングまで～」 鹿野島・丸野桂太郎先生



ファシリテーター 住村亮次  
四国合同支部青年委員長

混合協励会 テーマ「先人たちが積み上げてきた協励精神を礎に！ 5年後・10年後も協励会が繁栄するために！」



司会 岡田健太北陸合同支部青年委員長(右)、  
藤井佑輔九州合同支部青年委員長(左)



決意発表手本 内田敏治  
東京合同支部青年委員長



発表 第10グループ  
千葉・安倍由佳先生



発表 第16グループ  
愛媛・住村亮次先生



会員増加について  
小西弘晃常任理事



閉会のことば  
笹谷則の副会長



協励五省・協励ソング  
「またの日を」先導・指揮  
伊藤惟新東海合同支部青年委員長



盛会に終わることができました。  
ありがとうございました

の唱和と協励ソング「またの日を」を齊唱し、第23回さっぽろ青年全国大会の全プログラムが終了しました。

二日間をとおして、青年会員の熱意、勢い、団結力のすごさを再確認しました。変化の激しい時代にあっても私たちは常に学び続け、仲間と共に成長し、地域社会の健康と幸福に貢献し続けます。

本大会で得た経験と絆を力に揺るがない協励精神のもと、これからの協励会のさらなる発展と繁栄を目指して歩みを進めてまいります。

(レポーター 全国青年委員長 相馬優太)

親子席にて作成した塗り絵・折り紙



大会プログラム

第1日

- 15:30 開場・受付・展示
- 16:00 開会  
司会 青年委員長 吉原直希(愛知)  
開会宣言 青年委員長 柏木秀文(大阪)  
協励会歌・協励十訓  
青年委員長 藤井竜也(関東甲信越)  
会長挨拶 会長 佐野智  
全国青年委員長挨拶  
全国青年委員長 相馬優太(北海道)
- 16:30 特別講演「AI(人工知能)が感性を持つ未来に～感性を切り口にしたAIビジネスの可能性～」  
国立大学法人電気通信大学 副学長  
大学院情報理工学研究科 兼  
人工知能先端研究センター  
教授 坂本真樹先生
- 18:10 懇親夕食会  
司会 青年委員長 岡本陽菜子(近畿)  
進行 青年委員長 古山由郎(中国)
- 19:45 終了

第2日

- 9:00 開場・受付・展示
- 9:25 開会  
司会 青年委員長 高橋佳輔(東北)  
常任理事 小西弘晃
- 9:30 指導講演「可能性は無限大。青年協会のAI活用実践！～生成AI基礎からバイブコーティングまで～」  
鹿野島・マルノ薬局桜ヶ丘店 丸野桂太郎  
ファシリテーター  
青年委員長 住村亮次(四国)
- 11:00 混合協励会  
テーマ「先人たちが積み上げてきた協励精神を礎に！ 5年後・10年後も協励会が繁栄するために！」  
進行 青年委員長 岡田健太(北陸)  
青年委員長 藤井佑輔(九州)  
決意発表手本  
青年委員長 内田敏治(東京)
- 12:45 会員増加について 常任理事 小西弘晃
- 12:50 閉会の言葉 副会長 笹谷則之  
協励五省・協励ソング「またの日を」  
青年委員長 伊藤惟(新東海)
- 13:00 解散